

事例 【廃食油リサイクル(BDF化)】

廃食油を、家庭、飲食店等から回収し、バイオディーゼル燃料(BDF)を製造する。公共交通機関等の車両に、温室効果の低いバイオ燃料として代替利用する取り組み。県内23カ所の福祉施設、事業所等をネットワーク化して情報の共有化、安定供給・品質確保、副産物の利用に取り組んでいる(活動事例:いわてバイオディーゼル燃料ネットワーク)



CO2削減効果:年間1,710トンのCO2を削減(軽油の代わりにバイオディーゼル燃料を使用)。

コベネフィット

廃食油のリサイクル(単純焼却の回避)

車両燃料の消費による温室効果ガス排出量の削減

事例 【生ごみリサイクル(堆肥化)】

一般家庭から出る生ごみ(約16t/日)の約1割に相当する分を分別し焼却処理の代替として堆肥化する取組(活動事例:伊万里はちがめプラン)



出典:NPO法人伊万里はちがめプラントHP

CO2削減効果:年間1,091トンのCO2を削減(1日約1.5トンの生ごみを処理し、約600kgの堆肥を生産)(堆肥化分のみの削減効果は不明)

コベネフィット

生ごみのリサイクル(埋立、単純焼却の回避)

埋立時の生物分解によるメタン発生回避、焼却回避による燃料削減による温室効果ガス排出量の削減

事例 【生ごみリサイクル(バイオガス化)】

生ごみや豚糞尿などの有機物をメタン発酵処理して、発生したバイオガス(メタンガス)で発電を行う取組(活動事例:日田市)



出典:日田市バイオマス資源化センターHP

搬入される生ごみ



出典:グリーンサポートHP

CO2削減効果:年間567トンのCO2を削減

(1日当たり49トンの生ごみ、豚糞尿の搬入により約5,000kwh/dの発電を300日稼働と仮定し、CO2排出係数0.378を乗じ算出)

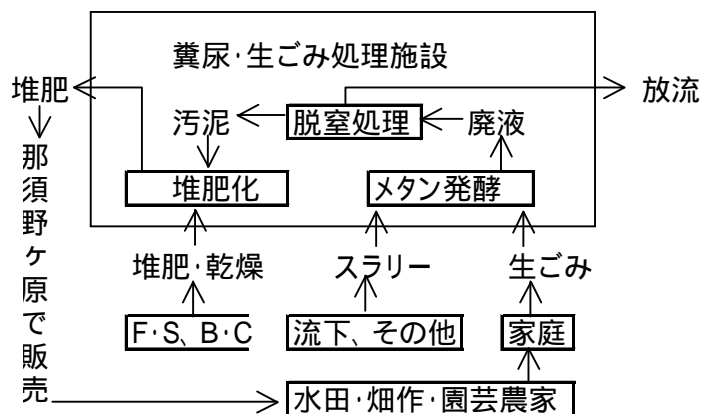
コベネフィット

生ごみのリサイクル(埋立、単純焼却の回避)

埋立時の生物分解によるメタン発生の回避、焼却回避による燃料削減、発電時の化石燃料の利用回避による温室効果ガス排出量の削減

事例 【家畜ふん尿リサイクル(メタン発酵)】

家畜糞尿、生ごみのメタン発酵及び間伐材の複合利用による発電システムを那須野ヶ原地域に広域的に複数箇所導入する取組。(活動事例:那須野ヶ原土地改良区連合)



出典:那須野ヶ原における家畜糞尿の循環利用システムに関する研究



出典:水土里ネット那須野ヶ原HP

CO2削減効果:年間3,100トンのCO2を削減

コベネフィット

生ごみのリサイクル(埋立、単純焼却の回避)

埋立時の生物分解によるメタン発生の回避、焼却回避による燃料削減による温室効果ガス排出量の削減

事例 【間伐材リサイクル(ストーブ燃料)】

間伐材、林地残材等の木質バイオマスを、ハウスの加温用の重油を代替する取組。(活動事例:農業組合法人高知バイオマスファーム)



出典:全国地球温暖化防止活動推進センターHP

CO2削減効果:年間837トンのCO2を削減(重油の代わりに木質バイオマス燃料を使用)。

コベネフィット

木質バイオマスのリサイクル(単純焼却の回避)

化石燃料の代替による温室効果ガス排出量の削減

事例 【せん定枝リサイクル(エネルギー回収)】

家庭等から出されるせん定枝、枯れ草、造園業からのせん定枝くずを処理施設にてチップ化し製紙メーカーの燃料代替として利用する取組(活動事例:各務原市)



出典:各務原市HP

実績:年間2005トンの木くずを製紙メーカーの燃料として利用。330トンを堆肥化(H20年度)

コベネフィット

木くずのリサイクル(埋立、単純焼却の回避)

ボイラー燃料に非化石燃料を用いることによる温室効果ガス排出量の削減、埋立時の生物分解によるメタン発生回避

事例 【リユース(飲料容器、食器等使い捨て品からの置き換え)】

3Rの推進、温暖化防止対策を目的に、スポーツイベントで販売される飲料に、繰り返し利用可能なタンブラーを導入し、持参者には飲料代金を割り引きする取組(活動事例:四国・九州アイランドリーグ)



出典:四国・九州アイランドリーグHP

CO2削減効果:210kgのCO2を削減(神宮球場で3日間に利用された1,976個のリユースカップより算出)(「H20年度リユースカップ導入実証試験調査」のカップ1個あたり106gのデータを基に算定)

コベネフィット

容器のリユース(単純焼却の回避)

廃プラ焼却に伴う温室効果ガス排出量の削減